

県内景況情報

2月期

製造業

〈食料品〉

〔乳製造業〕 長年の消費減退に加えて、消費増税により厳しい環境が続いている。

また、円安による電気料金や重油・ガス代などのエネルギーコストや石化製品を使用する包装材料の高騰が、製造コストを圧迫しているところに、本年4月から原料乳の値上げも決定された。

今後、価格転嫁がスムーズに行われるか厳しさは増すばかりだ。

〔パン製造業〕 売上は前年比微増するも正味では材料値上げの為、利益はほぼ横ばいと思われる。

〔醤油製造業〕 主原料の大豆・小麦が高止まりの状況の中、副資材の値上げが続き、益々収益状況が悪化してきている。

〈木材・木製品〉

〔仏壇・仏具製造業〕 先月に引き続き状況はあまりよくない。組合員も高齢化が進み今年度限りでの脱会の声も聞かれる。

〔木材製造業〕 2/21開催された八幡木材市場木青会協賛市は、組合員協力のもと、何とか目標達成した。その影響も有り、2月後半から3月初めにかけて荷動きは低調・輸出向けリン木・梱包材は好調のままだが、一般建築材の動きは、一部プレカット工場を除き厳しい状況である。

〈鉄鋼・金属〉

〔鋳物・鋁鉄〕 組合の中で、受注先の違い(業種)により好転のところ、不安のところのバラツキがある。

〈一般機器〉

〔一般機械器具製造業〕 組合員間で繁閑の差があり(数か月先までの受注確保先と短期間受注先)電気使用量は前年比やや増加。

〈電気機器〉

〔電気機械器具製造業〕 2月度売上高は、先月より増加。1月度の長期休暇に伴う落ち込み分の挽回が出来た。年度末に向けて、公共関係の増大と産業用ロボット関連の更なる増産を期待している。

非製造業

〈卸売業〉

〔紙製品卸売業〕

国内製紙メーカー各社古紙在庫増により古紙需要が低迷。輸出市況は中国の旧正月明けにマーケットが再開。主要3品については価格が下落傾向。3月は発生期になるが国内製紙メーカーの動向次第で古紙の余剰感が出てくる様相。

〈小売業〉

〔燃料小売〕

2月に入って原油価格が反発50ドル/バレル後半まで上昇、為替も120円前後まで円安となり、市況は120円台後半から130円台に値上げ傾向となっている。

〈商店街〉

〔福岡市〕

衣料品の販売については秋物から順調に推移していたが、2月に入って急に売上が減少した。業界全体が不調である。

〈サービス業〉

〔クリーニング業〕

未だ減少が続いており、増加に至っていない。不景気が続いている。

〔ビル管理業〕

人件費の上昇もあり、お客様と価格交渉を行っている組合員も数社ある様だ。

〈建設業〉

〔総合工事業〕

年度末に近づき工事竣工期限も迫り普段よりも少しずつだが、活気づいているようである。

〔板金〕

請負件数は前年比95%、前々年比91%、前々々年比102%で未だ厳しい状況である。

〈運送業〉

〔道路貨物運送業〕

中小企業者の課題の一つである後継者問題により、組合員が営業譲渡後、組合脱退の予定。組合員経営者も高齢化が進んでおり、今後も注視していかなければならない。

〔道路貨物運送業〕

先月に引き続き石油価格が下がり各組合員平均で売上、収益共前年比および予算比は単月では好転した。但し後半より若干石油価格が上がったので今後予断は許されない状況である。

福岡県の業種別D・I値の変化

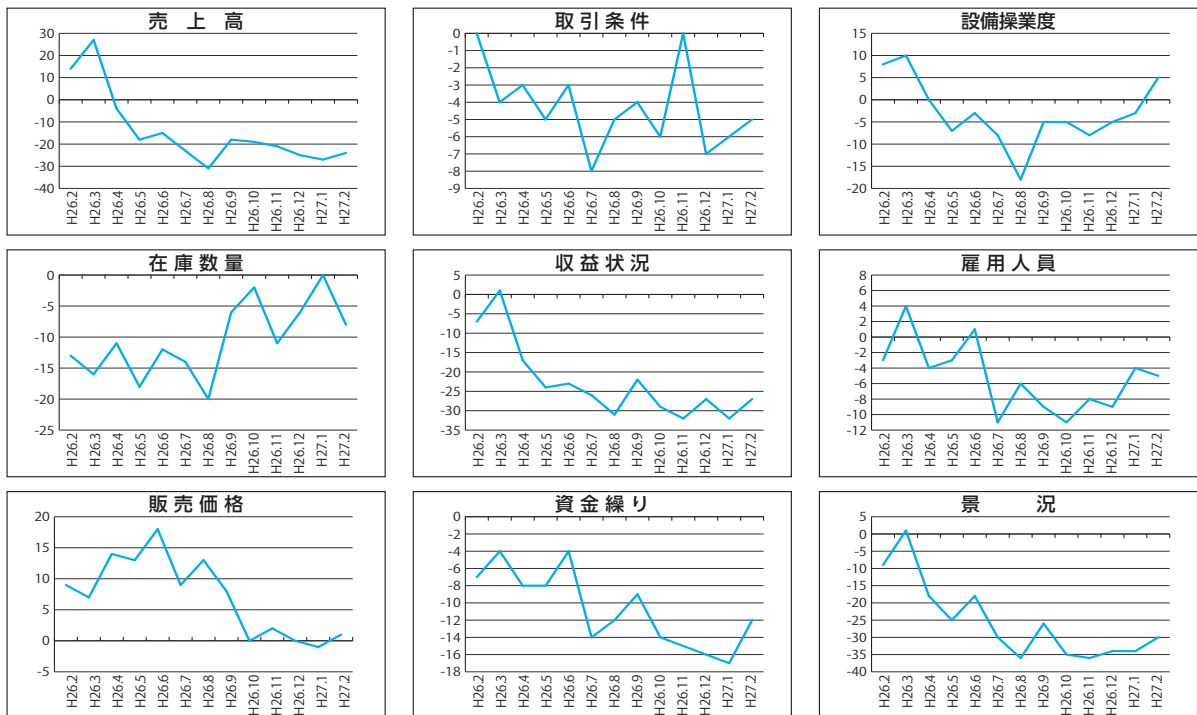
(福岡県中小企業団体中央会調査)

業種	項目	前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	景況
製造業	食料品	↓	→	→	→	↓	→	→	→	↓
	繊維・同製品	↓	↑	→	→	↓	→	→	→	↓
	木材・木製品	↓	→	→	→	↓	→	→	→	↓
	印刷	↓	↓	→	→	↓	→	→	→	↓
	窯業・土石製品	↓	→	→	→	→	→	→	→	→
	鉄鋼・金属	↑	→	→	→	↑	→	↑	→	↑
	一般機器	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	電気機器	↑	→	→	→	→	→	→	→	→
非製造業	卸売業	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	小売業	↓	→	→	→	→	→	—	→	→
	商店街	↓	↓	→	→	↓	↓	—	→	↓
	サービス業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	建設業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	運輸業	↓	—	→	→	→	→	—	→	→
D・I		-24	-8	1	-5	-12	-12	5	-5	-30

↑ 増加・上昇・好転 → 不変 ↓ 減少・下落・悪化

D・Iとは・・・Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、企業の業況感や設備、雇用人員の過不足などの判断を指数化したものである。

●前月比D・Iの動きをみると、「在庫数量」「雇用人員」を除くすべての値が、わずかながらも改善している。



全国中小企業団体中央会では、ホームページ上で月次景況調査(情報連絡員全国集計)を公開しておりますので、ぜひご覧下さい。

全国中小企業団体中央会ホームページ <http://www.chuokai.or.jp/>